

# PGV株式会社

<https://www.pgv.co.jp/?hsLang=ja>

革新的な脳波計及び取得した脳波データを用いたプラットフォーム事業



## 会社の特徴、事業概要

関谷教授が開発した脳波計は、額に貼る冷却シートほどの小型サイズでありながら、大型医療用脳波計に匹敵する検出精度を備えており、人間の脳活動を簡便に可視化することが可能である。PGVでは、この革新的な脳波計デバイスを活用し「デバイスを世界の人々に展開し、取得した多くの脳波データをクラウドデータベースへ伝送してビッグデータ化した後、AI技術を用いてこれらのデータを解析し、意味あるアウトプットを還元する」プラットフォームを構築することを目指している。また、このプラットフォームおよびビッグデータをコアとして、PGVは「ウェルネス」及び「医療・ヘルスケア」の2つの領域で、睡眠、疲労、マインドフルネス、認知症、発達障害等をテーマとしたAIモデル開発と事業パイプラインを順次立ち上げていく。



## 大阪大学との関係

大阪大学産業科学研究所関谷毅教授が開発した脳波計を社会実装。関谷教授の発明は、文部科学省が2013年度に創設した「革新的イノベーション創出プログラム(COI STREAM)」において、全国に18ある拠点の一つとして採択された大阪大学COI拠点「人間力活性化によるスーパー日本人の育成拠点」での活動から生まれた研究成果。



**本社所在地** 東京都中央区日本橋二丁目15番5号 PMO日本橋二丁目ビル7階

**代表取締役** 松原 秀樹

**設立** 2016年9月